

尾道市千光寺山索道事業施設に係る指定管理者の候補者の選定について

産業部観光課
(0848-38-9184)

尾道市千光寺山索道事業施設の指定管理者（指定管理期間：平成 31 年 4 月 1 日から平成 36 年 3 月 31 日まで）について、選定委員会での審査を踏まえ、次のとおり候補者を選定した。

1 指定管理者候補者

| | |
|--------|-------------------------------------|
| 候補者 | おのみちバス株式会社 |
| 代表者 | 代表取締役 林原 義則 |
| 住所 | 尾道市東尾道 18 番地 1 |
| 指定期間 | 平成 31 年 4 月 1 日から平成 36 年 3 月 31 日まで |
| 市への納入額 | 150,000 千円（予定） |

【選定理由】

- 選定委員会において、インバウンド観光への対応を強化していくため、クレジットカード決済環境の整備を行っていった点が評価された。
- 「千光寺山ロープウェイ」をバスの車体や尾道駅前バス停等に表示させた点は、自社で行える工夫がされたものであると評価された。
- 本社がロープウェイから車で 20 分の距離にあり、非常時に早急な対応が可能である点が評価された。

2 施設の概要

| | |
|---------|---------------------------------|
| 所在地 | 尾道市東土堂町 20 番 1 号 |
| 施設の設置目的 | 千光寺公園への交通の利便を図ることで、本市の観光に寄与するため |
| 現指定管理者 | おのみちバス株式会社 |

3 申請団体数

1 団体

4 尾道市千光寺山索道事業施設指定管理者選定状況

- 選定委員会 委員 5 名
 - 委員長 尾道市産業部長
 - 委員 尾道市産業部観光課長、経済団体関係者、学識経験者、事業関係者
- 審査基準及び結果等

申請者の評価：選定委員全員が指定管理者候補者として「適」として評価した。

| 審査基準 | 審査の項目 | 評価 |
|----------------------|--------------------|---|
| I 平等利用の確保 | 利用者の平等な利用の確保 | クレジットカード決済環境の整備を行い、インバウンド観光への対応を強化する点が評価された。 |
| II 利用促進、利用者増への取組 | 利用促進、利用者増に係る具体的な方針 | 独自でロープウェイのパンフレットを作成している点や、イベントを開催した点が評価された。 |
| III 収支計画 | 施設使用料の高低 | 施設使用料の増額に合わせて収支計画の作成がなされた点が評価された。 |
| IV 管理を安定して行う人的及び物的能力 | 応募者の安定性、信頼性 | 現在の指定管理期間中、事故なく安全に運行を続けてきた点が評価された。 |
| V 申請者の取組姿勢 | 地域関連団体との連携 | 尾道市立美術館等と連携し、バス 1 日乗車券とロープウェイ往復券のセット券に、割引観光施設を設けている点が評価された。 |